

4. 研究発表会（論文・技術報告部門）

■論文・技術報告部門 口頭発表（1）

■9月14日（土）11:00～12:30（発表12分，質疑応答3分）

◇会場：8号館2階8205教室

No.	タイトル	著者	開始時刻
O-01-A	山地域と都市域におけるイヌシデ ( <i>Carpinus tschonoskii</i> Maxim)のマンガンを含む元素組成と枝葉の分解特性の比較	人見拓哉・稲見安希子・高橋輝昌	11:05
O-02-A	琵琶湖疏水水系における沈水植物の流入および分布状況	小田龍聖 深町加津枝 柴田昌三	11:20
O-03-A	エチオピア北部、ティグライ州に植栽したオリーブとハウチワノキの成長に対する炭の添加効果.	香山雅純・竹中浩一・ブルーアベベ・エミル ブルハーヌ	11:35
			(休憩)
O-01-T	セダム属植物と焼成焼却灰を組み合わせた雑草防除法の検討	稲垣栄洋・藤岡伸吾・小笠原勝	12:00
O-02-T	緑化用植物としての秋型そばの春播き栽培による雑草抑制	稲垣栄洋・徳田有美・石関真衣・西川浩二	12:15

■論文・技術報告部門 口頭発表（2）

■9月14日（土）11:00～12:30（発表12分，質疑応答3分）

◇会場：8号館2階8209教室

No.	タイトル	著者	開始時刻
O-03-T	北海道におけるトールフェスク ( <i>Festuca arundinacea</i> Schred.) の周辺への拡散の可能性に関する調査	佐藤厚子・畠山 乃	11:05
O-04-T	地上 3D レーザースキャナを用いた緑道の空間構造把握	高木康平・藤田祥代・日置佳之	11:20
			(休憩)
O-05-T	隠岐郡西ノ島における希少種トウテイラ	戎谷 遵・中村 凌・岡 浩	11:45

ンが生育する切土法面の特徴 平

O-06-T 横浜市柏尾川における河床掘削工事後の 大澤啓志・釜淵嵩大  
絶滅危惧植物ミズキンバイの生育分布 12:00

■論文・技術報告 口頭発表（3）

■9月15日（日）09:30～11:00（発表12分，質疑応答3分）

◇会場：8号館2階8205教室

No.	タイトル	著者	開始時刻
O-04-A	アカマツ・コナラ主体の植栽緑化11年後の盛土法面における林分構造	小宅由似・今西純一・石原一哉・柴田昌三	09:35
O-05-A	行動パターンと特性不安の違いによる壁面緑化の心理的効果	鈴木弘孝・大内善広・加藤真司・岩崎 寛	09:50
O-06-A	都市公園「帯広の森」で植栽後35年が経過した落葉広葉樹林・常緑針葉樹林の林床環境が木本実生の侵入定着過程に与える影響	宮崎直美・平田昌弘・菊池俊一	10:05
(休憩)			
O-07-T	スギコンテナ苗の生育に与えるファインバブルの効果	奥田 淳・山瀬敬太郎	10:30
O-08-T	水質および管理方法がカサスゲ ( <i>Carex dispalata</i> Boott) の群落形成に及ぼす影響	辻 盛生・鈴木正貴・佐々木理史	10:45

■論文・技術報告 口頭発表（4）

■9月15日（日）09:30～11:00（発表12分，質疑応答3分）

◇会場：8号館2階8209教室

No.	タイトル	著者	開始時刻
O-09-T	京都市における街路樹ケヤキ及びイチョウの地上部バイオマスの計測	正田 佑・今西純一・柴田昌三	09:35
O-10-T	i-Tree Eco の医療費・冷暖房費削減モデルの日本向けカスタマイズ	平林 聡・譚 瀟洋・柴田昌三	09:50
(休憩)			

O-11-T	固化土壌基盤に植栽したアゼスゲ ( <i>Carex thunbergii</i> var. <i>thunbergii</i> ), ハンゲシヨウ ( <i>Saururus chinensis</i> ) の生育状況に関する研究	山口桃華・大澤啓志・瀧 寛 則・屋祢下亮・渡邊敬太	10:15
O-12-T	木質系建築廃材と生木の堆肥化特性の比較	高橋輝昌・大谷樹生・緒方イサム・土屋秀人・池見勝広・佐々木大賢・人見拓哉	10:30

■論文・技術報告部門 ポスターセッション／コアタイム 9月14日(土) 13:30~14:30  
 ◇会場：8号館1階 エントランスホール

No.	タイトル	著者
P-01-A	土質の違いが植物根系の補強効果に及ぼす影響	山口滉平・中村 大・川口貴之・川尻峻三・山下 聡・中陳実咲希
P-03-A	屋上緑化芝地における大気汚染に関わる元素量の経年変化	黒沼尊紀・久保堅司・信濃卓郎・石原竜彰・孔 大徳・東島一成・安藤匡哉・渡辺 均
P-05-A	遊水地造成に伴う湿地植生の回復—千歳川流域舞鶴遊水地の事例—	畔柳晶仁・森本淳子・志田祐一郎・新庄久尚・矢部和夫・中村太士
P-07-A	北海道におけるハマエンドウの遺伝変異	伊東時子・我妻尚広・岡本吉弘・森 志郎
P-09-A	木部直径変化・木部含水率および樹液流速測定による樹幹と枝における木部の凍結—融解現象の検出	上田正文・丸田恵美子
P-11-A	樹液流速の計測に基づいて樹冠や根系の縮減を抑えた樹木移植法の検討—カラタネオガタマを対象にして—	竹内真一・篠崎圭太郎・本間秀一・松島大樹・日高英二・飯田真一
P-13-A	ガマズミ ( <i>Viburnum dilatatum</i> Thunb.) 種子の形態生理的休眠と発芽期間の短縮	武井理臣・柴田尚志・藤野裕太・橘 隆一・福永健司
P-15-A	スギ造林地におけるニホンツキノワグマによる剥皮害の発生要因の検討	大島潤一・山下聖加・飯塚和也
P-17-A	オンラインアンケートを用いた医療従事者の植物に対する意識調査	佐藤えり・岩崎 寛
P-01-T	北海道羅臼地域治山緑化における自生種植物の使用事例その2	福田尚人・久保証治
P-03-T	ミズクラゲチップの木本植物に対する施用効果	全 權雨・金 錫宇・寺本行芳・松本淳一・土居幹治・河野修一・江崎次夫
P-05-T	花崗岩急斜面における表層土の発達と表層崩壊の発生	寺本行芳・下川悦郎・江崎次夫・河野修一・全 權雨・金錫宇・土居幹治・松本淳一
P-07-T	塩生植物3種の発芽に及ぼす光・温度・塩分の影響	長田美保・岡 浩平
P-09-T	カワラノギク個体群におけるツツミノガ属の一種の分布	倉本 宣・谷尾 崇・上小牧駿
P-11-T	都市近郊湿地における近隣勤務者の健康増進を目的とした利用の可能性	古賀和子・岩崎 寛・西廣 淳

P-13-T	宮城県気仙沼市における海岸林と海岸植生の改変状況と環境変化	中村華子
P-15-T	海浜植物ハマボウフウ ( <i>Glehia littoralis</i> F. Schmidt) の表面殺菌処理による発芽率向上とカルス誘導に関する研究	新町文絵・中村颯人・水野真二・小谷幸司・渡辺慶一・小島仁志
P-17-T	釧路湿原細岡地区の永久コドラートにおけるハンノキの変化	田崎冬記・折戸由里子・川嶋啓太・稲垣乃吾・神田房行
P-19-T	海岸防潮堤のり面の土壌環境と植栽木の生育	浅野勇希・田端光樹・吉崎真司

■論文・技術報告部門 ポスターセッション／コアタイム 9月15日(日) 11:00~12:00

◇会場：8号館1階 エントランスホール

No.	タイトル	著者
P-02-A	屋上緑化に用いられるセダム類の03応答	若林 咲・衣笠利彦
P-04-A	中国山地に侵入したオオハンゴンソウの分布特性と刈り払い管理が植物の群落構造に与える影響―鳥取県日南町の事例―	永松 大・中井結依子・番原昌子
P-06-A	仙台平野の海岸林における津波被災時の残存樹木の8年後の生残状況	七海絵里香・大澤啓志・石川幹子
P-08-A	ヤドリギと宿主の水分通導組織構造と水分生理特性	谷本直緒子・上田正文
P-10-A	ブナハバチの食害を模した展葉完了まもなくの摘葉がブナ苗木の当年枝木部水分通道能力および細根量に与える影響	小沢真代・上田正文・古井真陽・植村恭子
P-12-A	食葉性昆虫の食害を模した摘葉が圃場に生育する中型ブナ( <i>Fagus crenata</i> Blume)の当年枝木部の水分通道組織構造に与える影響	植村恭子・上田正文・谷脇徹・斉藤央嗣・相原敬次
P-14-A	ブナ林下層に生育するチシマザサ( <i>Sasa kurilensis</i> Makino et Shibata)の群落構造に影響を与える環境要因	呉 崇洋・田中凌太・藤好恭平・服部一華・赤路康朗・廣部宗・坂本圭児
P-16-A	地上レーザーを用いた階層構造と植被率の自動解析手法	加藤 顕・田村太壱・市橋新・小林達明・高橋輝昌
P-02-T	オオイタビ ( <i>Ficus pumila</i> L.) による城石垣内部の破損	坂井清春・高瀬哲郎・岡崎壮一・下條信行・全 権雨・金 錫宇・寺本行芳・河野修一・江崎次夫
P-04-T	笠松山山火事跡地の森林再生	河野修一・江崎次夫・寺本行芳・全 権雨・金 錫宇・松本淳一・土居幹治
P-06-T	葛西臨海公園の護岸におけるウラギク ( <i>Aster tripolium</i> L.) の分布規定要因の検討	三島らすな・Tim Gardiner・倉本 宣
P-08-T	都市人工林に自然侵入した若齢木の地際直径、樹高による樹齢推定式の作成および適用性の検討	宮崎直美・平田昌弘・菊池俊一
P-10-T	島根県浜田市におけるタブノキ林の表土を利用した法面緑化事例	大嶋辰也・久保満佐子・井上雅仁・田村 徹・森定 伸・西尾 隆

P-12-T	野外調査と内業を効率化するスマートフォン利用データベースの開発	中村彰宏・藤野和臣・木寺由樹・中山祐一郎・守村敦郎
P-14-T	マツ枯れ被害林における広葉樹の除伐後 2 年間の成長	島田博匡
P-16-T	非接触機器による木製治山ダムの形状測定手法の検討	小川泰浩・玉井幸治・村上亘・岡田康彦
P-18-T	広葉樹により構成される海岸林の林床における実生の空間分布及び成木との関係	木村祐貴・中島有美子・吉崎真司
P-20-T	短期的塩水浸漬がクロマツ ( <i>Pinus thunbergii</i> Parl.) 種子の吸水と発芽へ及ぼす影響	伊東日向・吉崎真司

## 5. 研究交流発表会

■研究交流発表会 ポスターセッション/コアタイム 9月14日(土) 13:30~14:30

◇会場: 8号館1階 メモリアルホール

No.	タイトル	著者
研交 01	都市林におけるトウネズミモチの分布拡大が在来植生に与える影響	原 千夏・野口結子・柏木圭太・岡部桃子・石井弘明
研交 03	スギの 1 変数材積数学モデルを利用した飢肥城日本丸跡地杉林におけるスギ巨木群のバイオマス評価	森 雄樹・塘林優香・河野智謙
研交 05	国有林の林分密度試験地でのスギの生育データベースと高等植物の成長モデルを応用したスギの成長のシミュレーション	中尾賢輔・塘林優香・河野智謙
研交 07	国有林の林分密度試験地でのスギの生育データベースと新規数学モデルを利用した胸高直径値からの材積値および樹高値の復元の試み	酒本卓典・塘林優香・河野央子・郷原寛美・河野智謙
研交 09	クスノキの乾燥耐性に寄与する木部細胞	山田佳乃・石井弘明・黒田慶子
研交 11	メドハギの遺伝的地域性の検討状況について	今西純一・今西亜友美・陶山佳久・井鷲裕司
研交 13	非面的吹付緑化工(エコストライプ工法)の自然侵入促進効果(予報)	小野幸菜・吉田 寛
研交 15	火山噴出物被覆斜面におけるクラゲチップを用いた植栽試験	寺本行芳・下川悦郎・江崎次夫・河野修一・土居幹治・松本淳一・全 権雨・金 錫宇
研交 17	リモートセンシング技術による緑地管理業務支援について	小澤徹三・高橋英樹・極楽寺隼也・松田靖博・林 詳悟・出雲真仁・宇野久水
研交 19	地域環境に着目した高齢者の社会関係資本に関するモデル構築と確率推論	大塚芳嵩・花里真道・本村陽一・近藤克則
研交 21	園内視察による利用者属性と利用空間に着目した総合公園利用行動の検討	長井健太・下田政博・福本寛之
研交 23	レーザー距離計を利用した地上からの計測による植林密度の異なるスギにおける光合成組織層の定量	塘林優香・酒本卓典・河野央子・郷原寛美・河野智謙
研交 25	「くらげチップ」を用いた史跡地の緑化	江崎次夫・河野修一・下條信行・幡上敬一・織田誠司・寺本行芳・全 権雨・金 錫宇・松本淳一・土居幹治
研交 27	2018 年台風 21 号が都市内樹木に与えた被害における樹種とサイズの影響	中村彰宏
研交 29	シダ類の生育地としての都市域及び都市郊外域のハードスケープ —中部地方のデータセットからの考察—	村上健太郎

研交 31	土の締固め度と土壌硬度ならびに草本根系伸長に関する基礎実験	池谷真希・杉山太宏
研交 33	公園樹木管理における SLAM レーザ機器による 3D 計測データの活用の可能性	横田潤一郎・佐々木龍・望月沙紀・中西甚五郎・高木丈子
研交 35	羅臼岳と利尻山及び余市岳におけるエゾコザクラの遺伝的多様性	原 悠里・我妻尚広・岡本吉弘・森 志郎
研交 37	愛媛県特定希少野生動植物トキワバイカツツジの生育域外保全を目指した種子及び挿し木による増殖方法	藤林弘恭・久松定智・大橋広明・徳岡良則・橋越清一
研交 39	西南日本太平洋側の海岸林造成地におけるマツ枯れ後の広葉樹林の成林状況と気象条件について	中島有美子・吉崎真司
研交 41	都市部における壁面緑化の実態調査	岡田準人
研交 43	岩手県宮古市の津波浸水地域において山取り苗等を用いた植樹方法とモニタリング結果について	小谷洋史・渡辺晋二・西野文貴

■研究交流発表会 ポスターセッション/コアタイム 9月15日(日) 11:00~12:00

◇会場: 8号館1階 メモリアルホール

No.	タイトル	著者
研交 02	表層崩壊地の樹木分布と根の崩壊防止力	山瀬敬太郎・藤堂千景
研交 04	粗放型屋上緑化への蜜源植物の導入に向けて一植物体のバイオマスと生育型からみた混植の効果一	松岡達也・土屋一彬・大黒俊哉
研交 06	人工知能と園芸活動を応用した地域の高齢者への健康増進活動の実践例	大塚芳嵩・潤間励子・岩崎寛・本村陽一
研交 08	10 種類の草本植物の根系を含む土供試体のせん断特性に関する経年評価	宗岡寿美・新田祥吾・山崎由理・木村賢人・辻 修
研交 10	pH の異なる生育基盤におけるベニシダ・オニヤブソテツの孢子発芽	高野公志・吉永黄哉・西野文貴・福永健司・橘 隆一
研交 12	異なる培地と温度条件下におけるオシダ科 3 種の孢子の発芽と前葉体の成長	西野文貴・橘 隆一・福永健司・清澤賢司・大畠功暉
研交 14	異なる照度条件下におけるオシダ科 2 種とゼンマイの孢子の発芽と前葉体の成長	安原菜々子・西野文貴・橘 隆一・福永健司
研交 16	年 2 回刈り (除草間隔 40 日) によるセイバンモロコシ抑制の検討	山根 明・友口勇生・田中菜津美・内田泰三
研交 18	都市人工林に自然侵入した若齢木の地際直径、樹高による樹齢推定式の作成および適用性の検討	宮崎直美・平田昌弘・菊池俊一
研交 20	法面吹付種子への休眠打破処理の有効性検討	太刀川翼・石崎智美
研交 22	静電容量計測による海岸クロマツ林の根量非破壊推定	萩野裕章・田中 淳・田中賢治・井野友彰・飯田 毅
研交 24	『まちもり®』ポットを用いた都市住宅地および工場での生態学的緑化の取り組み	濱田知宏・西川博章・武藤一巳・平井宗男
研交 26	「くらげチップ」とヒノキを用いた山腹崩壊地の緑化	河野修一・江崎次夫・寺本行芳・原 浩之・村上博光・稲本亮平・木原辰之・全 権雨・金 錫宇・松本淳一・土居幹治
研交 28	雨天時における緑地空間の心理的効果-視点場の違いが印象評価に与える影響	阿部健太・鄭 蒙蒙・岩崎 寛
研交 30	福島県郡山市におけるカッコウの生息分布と生息空間の特性分析	橋詰弦奏・後藤 忍

研交 32	宮城県奥松島地域の宮戸島の海岸側低地における津波被災に残存するタブノキ	広永勇三
研交 34	阿蘇の草原再生を目指した試み“阿蘇小規模崩壊地復元プロジェクト”経過報告	吉原敬嗣・入山義久・内田泰三・小野幸菜・田中 淳・津田その子・橘 隆一・今西純一・中村華子・中島敦司
研交 36	日本の各地域における街路樹	古野正章・早坂大亮・内田泰三
研交 38	大阪市佃島における繁殖期の鳥類分布の傾向	高林 裕・福井 亘・上田瑠香・水口仁人
研交 40	京都市中心部における京町家庭園の環境特性と鳥類生息の関係	上野 涼・福井 亘・貫名涼・柴田昌三
研交 42	街区公園における植栽が鳥類相に与える影響	貴瀬 翠・福井 亘・貫名涼・柴田昌三

## 6. シンポジウム

50回記念大会となる2019年大会の前日に記念シンポジウムを企画しました。基調講演では、九州の荒廃斜面を対象として土砂生産・流出と植生の減災効果について取り上げ、報告して頂く予定です。植生の表層崩壊防止機能については、力学的・統計的な評価を中心にし、過去から報告や学会誌上での寄稿などされてきました。基調講演では、表層崩壊防止機能について、これまでとは違う切り口である、植生遷移と過去の表層崩壊防止機能の知見を基に報告して頂く予定です。

さらに、後半では、現地での具体的な調査結果を交え、火山地域の緑化とその防災効果、荒廃地における緑化資材の樹木成長効果、近年の山地災害の特徴と森林管理、斜面緑化と生物多様性などについて話題提供・報告して頂きます。これらの話題提供・報告を踏まえ、減災的・生態系保全的な視点からみた今後の植生管理の在り方について考えたいと思います。シンポジウムでは、九州地域の具体例をできるだけ取り上げ、「緑化の減災効果と今後の植生管理」について議論する機会としたいと考えています。ふるってご参加下さい。

## 7. 現地見学会

### (1) 概要

「都市の自然再生」をテーマに「アクロス福岡」、「海の中道海浜公園」、「アイランドシティ中央公園」をめぐる予定です。アクロス福岡は、有機的建築の先駆けとして1995年に開館しました。階段状の屋上緑化「ステップガーデン」があり、都市の中の豊かな緑地空間を作り出しています。南側にある天神中央公園とアクロス福岡のステップガーデンとの緑の連続空間は、都市内に大きな緑地空間を作り出し、都市緑化、自然再生の先駆的な事例の一つです。

海の中道海浜公園は、海岸林緑化の公園で、マツを主に防風林の役割と博多の町への緑の回廊を巡らす役割を担っている公園です。

アイランドシティ中央公園は2005年に開園した人工島内にある都市公園です。中央の池周辺には緑豊かな空間を創出しています。体験学習施設としての「ぐりんぐりん」は屋上緑化が施され、周辺の緑と一体化した建築物になっています。なお、現在施工中の海浜公園である「はばたき公園」についても説明して頂くことになっています。

現在、そして未来に向けた福岡の「みどり」を現場で見えて感じて下さい。